

3 赤石川ダム 水質調査結果 (昭和61年 7月分)

採水日: 昭和 61 年 8 月 5 日

調査項目	地点名	川平橋	ダムサイト	赤石川上流	竹の迫川	分析 方法 河川水質試験方法(案)	
調査日時	日時	12:00	11:30	9:45	10:45		
採水水深	m	0.72	0.90	0.40	0.15		
天 候		くもり	はれ	はれ	はれ		
気 温	℃	29	27	28	28		
水 温	℃	21	19	20	17		
透 明 度	cm	50以上	50以上	50以上	50以上		
水 色	水色番号	7	6	6	7		
生活環境項目	水素イオン濃度	pH/℃	7.86/27.0	7.87/27.0	7.77/27.0	7.64/27.0	4.2.1 標準法 ガラス電極法
	生物化学的酸素要求量(BOD)	g/n	1.4	0.6	0.4	0.2	7.4 標準法 一般希釈法
	化学的酸素要求量(COD)	g/n	1.2	1.8	1.1	0.8	8.3.1 標準法 CODMn法
	浮遊物質	(SS) g/n	2.1	1.4	2.4	1.7	9.3.1 標準法 GFPろ過法
	溶存酸素量(DO)	g/n	8.86	9.25	8.82	9.21	6.4.1 標準法 ウィンクラーアジ化ナトリウム変法
	大腸菌群数	MPN/100ml	1300	490	1100	45	51.3.1 標準法 BGLB培地直接MPN法
	濁度	(Turb) 度	0.8	1.3	1.3	1.4	2.3.1 標準法1 積分球式測定法
	導電率	(EC) μS/cm	65.1	62.6	67.7	54.2	3.3.1 標準法 白金黒電極法
	総リン	(T-P) mg/n	18	18	18	24	47.2.3.2 参考法 硫酸・硝酸分解-吸光光度法
	溶解性総リン	(ST-P) mg/n	15	15	14	21	0.5 μm GFPろ過後 47.2.3.2 参考法 硫酸・硝酸分解-吸光光度法
栄養塩類	オルトリン酸態リン(PO ₄ -P)	mg/n	13	15	16	23	47.1.3.1 標準法 吸光光度法(アスコルビン酸法)
	総窒素	(T-N) mg/n	350	320	440	800	46.5.3.1 標準法1 計算による方法
	亜硝酸態窒素	(NO ₂ -N) mg/n	ND<2	ND<2	ND<2	ND<2	46.2.3.1 標準法 吸光光度法(スルファニルアミド・ナフチルエチレンジアミン法)
	硝酸態窒素	(NO ₃ -N) mg/n	212	230	302	649	46.3.3.1 標準法 吸光光度法(カドミウム・銅カラム還元法)
	ケルダール態窒素	(K-N) mg/n	140	90	140	150	46.4.3.1 標準法2に準ずる
	有機態窒素	(O-N) mg/n	100	40	90	130	46.4.3.1 標準法2 ケルダール分解・水蒸気蒸留インドフェノール法
	総有機態炭素	(TOC) g/n	0.9	0.9	1.2	1.1	48.3.1 標準法1 高温燃焼法
	アンモニア態窒素	(NH ₄ -N) mg/n	ND<20	30	ND<20	ND<20	46.1.3.2 標準法2 水蒸気蒸留・インドフェノール法
	総クロロフィル	mg/n	3.1	2.7	1.8	0.5	50.4.1 標準法 吸光光度法(三波長法)
	クロロフィルa	mg/n	2.8	2.3	1.5	0.5	50.4.1 標準法 吸光光度法(三波長法)
健康項目	塩化物イオン	(Cl ⁻) g/n	3.6	3.6	3.4	3.3	39.3.1 標準法 硝酸銀(クロム酸)法
	カドミウム	(Cd) g/n	ND<0.001	ND<0.001	ND<0.001	ND<0.001	19.4.1 標準法 原子吸光法(DDTC-MIBK抽出法)
	シアン	(CN) g/n	ND<0.005	ND<0.005	ND<0.005	ND<0.005	11.4.1 標準法 吸光光度法(4-ピリジンカルボン酸-ピラソロン法)
	有機リン	(O-P) g/n	ND<0.009	ND<0.009	ND<0.009	ND<0.009	12.3.1 標準法 ガスクロマトグラフ法
	鉛	(Pb) g/n	ND<0.005	ND<0.005	ND<0.005	ND<0.005	20.4.1 標準法 原子吸光法(DDTC-MIBK抽出法)
	六価クロム	(Cr ⁶⁺) g/n	ND<0.02	ND<0.02	ND<0.02	ND<0.02	21.2.2.1 標準法1 吸光光度法(ジフェニルカルバジド法)
	ヒ素	(As) g/n	ND<0.001	ND<0.001	ND<0.001	ND<0.001	22.3.1 標準法1 吸光光度法(Ag-DDTC法)
	総水銀	(T-Hg) g/n	ND<0.0005	ND<0.0005	ND<0.0005	ND<0.0005	23.1.2.1 標準法1 原子吸光法(還元気化法)
	アルキル水銀	(R-Hg) g/n	ND<0.0002	ND<0.0002	ND<0.0002	ND<0.0002	23.2.2.1 標準法 ガスクロマトグラフ法
	PCB	(PCB) g/n	ND<0.0005	ND<0.0005	ND<0.0005	ND<0.0005	13.3.1 標準法 ガスクロマトグラフ法

(注)ND: 検出されず。

4 赤石川ダム 水質調査結果 (昭和61年 8月分)

採水日: 昭和 61 年 8 月 29 日

調査項目	地点名	川平橋	ダムサイト	赤石川上流	竹の追川	分析 方 法	
調査日時	日時	10:50	10:30	10:10	9:45	河川水質試験方法(案)	
採水水深	m						
天 候		はれ	はれ	はれ	はれ		
気 温	℃	27.0	26.0	31.0	31.0		
水 温	℃	23.0	21.0	21.0	18.0		
透 明 度	m	0.50以上	0.50以上	0.50以上	0.50以上		
水 色	水色番号	6	6	6	6		
生活環境項目	水素イオン濃度	pH/℃	7.66/29.0	7.70/29.0	7.64/29.0	7.61/29.0	4.2.1 標準法 ガラス電極法
	生物学的酸素要求量(BOD)	g/d	3.4	1.2	0.6	0.4	7.4 標準法 一般希釈法
	化学的酸素要求量 (COD)	g/d	3.6	3.8	3.0	2.4	8.3.1 標準法 CODMn法
	浮遊物質 (SS)	g/d	5.2	6.3	5.4	1.5	9.3.1 標準法 GFPろ過法
	溶存酸素量 (DO)	g/d	8.70	8.84	8.94	9.25	6.4.1 標準法 ウィンクラーアジ化ナトリウム変法
	大腸菌群数	MPN/100ml	790	2400	2400	790	51.3.1 標準法 BGLB培地直接MPN法
栄養塩類	濁度 (Turb)	度	3.7	5.5	4.0	1.4	2.3.1 標準法1 積分球式測定法
	導電率 (EC)	μS/cm	67.7	67.4	66.3	57.6	3.3.1 標準法 白金黒電極法
	総リン (T-P)	mg/d	32	33	34	31	47.2.3.2 参考法 硫酸・硝酸分解-吸光光度法
	溶解性総リン (ST-P)	mg/d	24	22	24	26	0.5 μm GFPろ過後 47.2.3.2 参考法 硫酸・硝酸分解-吸光光度法
	オルトリン酸リン(PO ₄ -P)	mg/d	24	22	23	27	47.1.3.1 標準法 吸光光度法(アスコルビン酸法)
	総窒素 (T-N)	mg/d	660	780	810	1150	46.5.3.1 標準法1 計算による方法
	亜硝酸態窒素 (NO ₂ -N)	mg/d	5	7	5	3	46.2.3.1 標準法 吸光光度法(スルファニルアミド・ナフチルエチレンジアミン法)
	硝酸態窒素 (NO ₃ -N)	mg/d	465	478	489	967	46.3.3.1 標準法 吸光光度法(カドミウム・銅カラム還元法)
	ケルゲール態窒素 (K-N)	mg/d	190	300	320	180	46.4.3.1 標準法2に準ずる
	有機態窒素 (O-N)	mg/d	150	290	310	180	46.4.3.1 標準法2 ケルゲール分解・水蒸気蒸留インドフェノール法
その他	総有機炭素 (TOC)	g/d					48.3.1 標準法1 高温燃焼法
	アンモニア態窒素 (NH ₄ -N)	mg/d					46.1.3.2 標準法2 水蒸気蒸留・インドフェノール法
	総クロロフィル	mg/d					50.4.1 標準法 吸光光度法(三波長法)
	クロロフィルa	mg/d					50.4.1 標準法 吸光光度法(三波長法)
	塩化物イオン (Cl ⁻)	g/d					39.3.1 標準法 硝酸銀(クロム酸)法
	カドミウム (Cd)	g/d					19.4.1 標準法 原子吸光法(DDTC-MIBK抽出法)
	シアン (CN)	g/d					11.4.1 標準法 吸光光度法(4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン法)
	有機リン (O-P)	g/d					12.3.1 標準法 ガスクロマトグラフ法
	鉛 (Pb)	g/d					20.4.1 標準法 原子吸光法(DDTC-MIBK抽出法)
	六価クロム (Cr ⁶⁺)	g/d					21.2.2.1 標準法1 吸光光度法(ジフェニルカルバジド法)
健康項目	ヒ素 (As)	g/d					22.3.1 標準法1 吸光光度法(Ag-DDTC法)
	総水銀 (T-Hg)	g/d					23.1.2.1 標準法1 原子吸光法(還元気化法)
	アルキル水銀 (R-Hg)	g/d					23.2.2.1 標準法 ガスクロマトグラフ法
	PCB	(PCB) g/d					13.3.1 標準法 ガスクロマトグラフ法

(注)ND: 検出されず。